Family

令和8年8・9月号
小野市立河合中学校舎
8. 27

「沿革」

河合中学校長

「沿革（えんかく）」とは、物事の移り変わりや変遷、今日に至るまでの歴史や経過を意味する言葉です。「沿」には「従う。そのまま変わらない。」、「革」には「改める。新しくする。」という意味があります。これらが合わさり、伝統や基本を守りつつも、時代に合わせて新しく変えていく歴史の道のりを表しています。

この8月から着工された校舎の大規模改修にあたり、伝統ある河合中学校の歴史を今一度調べてみました。

昭和22年（1947年）3月　「河合村立河合中学校」設置　河合小学校に併設
昭和22年（1947年）4月　「河合村立河合中学校」が発足し、同年6月開校
昭和23年（1948年）10月　独立校舎　青野ヶ原台地に移転開始
昭和29年（1954年）12月　小野市制実施　「小野市立河合中学校」となる
昭和47年（1972年）1月　新校舎竣工　三和町へ移転
平成　9年（1997年）1月　校舎全面改修工事　完了
平成16年（2004年）4月　小中連携教育　「河合プロジェクト」研究に着手
平成26年（2014年）4月　小中一貫教育　「新河合プロジェクト」研究に着手
平成27年（2015年）4月　小中一貫教育　「5・4制」　施行
令和　8年（2026年）8月　校舎大規模改修　着工

地域に根差し、多くの卒業生や児童生徒が学んだ歴史を思えば、校舎の大規模改修はたいへん感慨深いものです。しかし、時代の流れとともに、社会のしくみや人々の価値観、気候、児童生徒数が変化し、学校教育においてはこれら変化への対応も求められています。冒頭に触れた「沿」と「革」の重要性を肝に銘じ、これからも地域から理解と支援が得られるよう学校教育に取り組みたいと思います。

子どもたちを取り巻く環境も大きく変わりました。暑さ対策やスマホとの関わり、児童生徒数の減少など子どもたちの健全育成のために、地域・保護者の皆さまとともに、これからも一層工夫し、スピード感を持って取り組んでいきたいと思います。

～文化づくり～

7月10日（金）に８年生でお魚講座がありました。恐る恐る出刃包丁を持ちながら、魚を下ろしました。鱗を取ったり、三枚おろしにしたりと苦戦している様子もありましたが、楽しむ中で食材への感謝の思いも深めていました。



7月16日（木）の全校集会では各専門部長から1学期の振り返りがあり、2学期に向けたより良い学校生活の目標を伝えてくれました。集会の中ではレクリエーションで風船リレーを児童生徒会で企画し、全校生徒で楽しい時間を過ごしました。また同日に全校生徒で大掃除も行いました。2学期から仮設校舎へ移動となる前に、全校生徒で校舎に思いを馳せながら掃除を行いました。皆で隅々まで掃除を行い、自分自身の心を磨く時間となりました。新学期には引っ越し作業も予定されています。新たな教室で心機一転、勉強や部活動に励む姿に期待しています。

～ゆたかな心づくり～

新学期を迎えて不安に感じている子どもたちもたくさんいると思います。そのような時はいつでも学校へご相談ください。SC、SSW の相談も活用していただければと思います。

SC 勤務日　　9月　 1日、　8日、 15日、 29日

SSW 勤務日　9月　 2日、 9日、 16日、 30日



よろしくお願いいたします。

【8･9月の主な行事予定】	8日（火）　９年修学旅行（～10日）
8 月 27日（木） 始業式	11日（金）　9年代休
28日（金） 給食開始、課題テスト	17日（木） 6 年「発見」旅行（～18日）
31日（月） 課題テスト	19日（土） ～20日（日）市内新人大会 （予備日　21日）
9 月5日（土）　エコ回収 （予備日　6日）	24日（木） 9年確認テスト
7日（月） ８年トライやる･ウィーク（～11日）	26日（土） 第4回草刈隊